

申19号

## 2015年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

2015年3月のダイヤ改正は、「北陸新幹線」「上野東京ライン」の開業など鉄道ネットワークが拡充されることにより、地域や関係する自治体、利用者から大きな期待が寄せられています。特に首都圏の輸送体制が大きく変化することで、輸送障害時の対応など課題を明確にしていかなければなりません。

お客さまに安全・快適な輸送体系を提供すると同時に、ダイヤ改正に伴う職場の諸問題を解消し、安全と働きやすさを求めるために、本日申し入れを行いました。

### 申し入れ項目

1. 2014年度のダイヤ改正における課題を明らかにするとともに、2015年3月ダイヤ改正において課題克服に向けて、検証結果がどのように反映されているのか明らかにすること。
2. ダイヤ改正実施にあたっては、関係する社員、利用者に必要な説明をおこなうこと。また、行路作成、保守間合の確保、設備改修等万全な準備と体制を確立した上で実施すること。
3. 北陸新幹線開業に伴い、各駅からの接続列車およびアクセス列車の利便性を向上すること。また、新駅開業に合わせて、自治体管理の設備等、必要な協議をおこなった上で改善をはかること。
4. 執務スペース、休憩室、休養室等を使用目的、作業実態に合わせて整備すること。なお、鉄道敷地内の既存不適格建築物についても、必要な増改築をおこなうこと。
5. 常磐線特急の着席サービス導入による、社員周知と訓練等を十分におこなうとともに、車掌へのバックアップ体制を確立すること。また、「スワローあかぎ」の着席サービスの利用状況を具体的に示し、課題を明確にすること。
6. 地方都市圏の輸送力を確保すること。
7. 交通政策基本法に示されている混雑率緩和対策を積極的に推し進め、首都圏の混雑率を解消していくこと。

**安全、安定輸送確保のため、**

**職場議論を巻き起こそう！**